

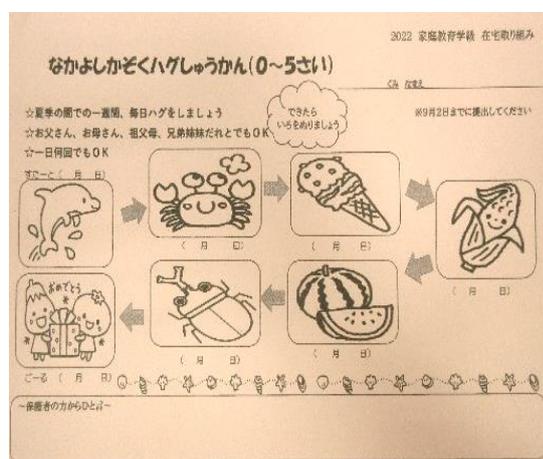
## 在宅取組型(こども園)

学校名等	大垣市立北幼保園
実施日時	令和4年7月21日(木)～8月31日(水)
会場	各家庭
参加人数	205人
学習課題(分野)	「話そう!語ろう!わが家の約束」運動 (家族の大切さ・思いやり)
運営者の願い	コロナ禍で、家族以外の人とのスキンシップが図れない中で、人のぬくもりを感じたり、親子でのふれあいを大切にしたりしてほしい。 家庭で取組むことを考え、HPの実践カードを参考にしながら、園児が楽しく取組み、親子で色塗りも楽しんでもらえるようにと作成した。

### 学習の内容

#### <取組内容>

- ① 夏休みに1週間、毎日ハグをする。
  - ② 家族の誰でもOK。
  - ③ 1日何回でもOK。
  - ④ できたら色を塗る。
  - ⑤ 保護者の方から一言コメントをする。
  - ⑥ 9月2日までに担任に提出する。
- ※後日、皆様にコメントの一部を紹介させていただきます。



【「なかよしぞくハグしゅうかん」実践カード】

#### <一言コメントより>

##### ☆3歳児☆

- ・この紙を見ると「ハグしなくちゃ!」と家族全員のところを回り、ギューツとしてもらい嬉しそうでした。
- ・我が家では日頃からハグする習慣がありましたが、ハグをして色を塗れるというのが楽しかったようで、1日何回もしていて、子ども達にとって遊び感覚で楽しくできていました。

##### ☆4歳児☆

- ・子どもが「ママ大好き」と言いながらギューツしてくれると、すごくうれしい気持ちになって、この気持ちを子どもたちも感じてくれているのだと思うと、親子の触れ合いはとても大事なことだと思いました。
- ・普段はなかなかゆっくりと触れ合う時間がなく、寂しい思いをさせていますが、ハグ週間のおかげでゆっくりと触れ合うよいきっかけになりました。今後も継続していきたいです。

##### ☆5歳児☆

- ・毎日ギューツとハグしています。嬉しそうにしてくれますが、これもあと数年かと思うと今できるハグがとても貴重で愛おしいです。
- ・年長さんになると、なかなかハグをする機会が減ってくるので少し照れくさそうでした。
- ・1対1は普段からしているので、「家族みんなでぎゅうぎゅう」にしました。本人も楽しそうにしていましたし、家族の気持ちも温かくなりとても良い取り組みだと思いました。



人との触れ合いが少なくなるコロナ禍で、心温まる良い取り組みができました。

また、カードを見るだけで楽しくなるようなイラストであり、ハグはもちろん色塗りも楽しめたようです。



コメントが粹いっぱい書いてあり、どの家庭でも楽しく取り組めたことがわかりました。

ハグ週間が終わってもハグを毎日行っている、と言う声もたくさんありました。